

選手全員が一丸となったすきをつないだ「市内駅伝競走大会」



各チームの団旗に囲まれての選手宣誓

9月28日、第54回勝山市内駅伝競走大会が、市内9地区とオープン参加のチャマゴン楽走会の計10チームが参加して盛大に行われました。

各チームの団旗に囲まれ、鹿谷町の嶋田忠幸さんが力強く選手宣誓し、他の選手たちから大きな拍手が贈られました。

各チームの選手たちは、午前11時に市役所前を一齐にスタート。市内14区間35.2kmのコースへ飛び出していきました。

途中、沿道の大きな声援を受けながら、一生懸命にたすきをつないでいました。

結果は、勝山地区が現コースで最高タイムの2時間11分34秒で優勝しました。



勝山チームが1位でゴール



たすきをつなぐ選手たち



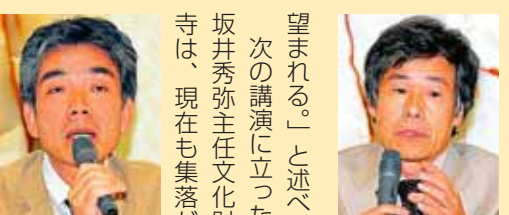
一齐にスタート

平泉寺シンポジウム

10月4日、「日本中世における「山の寺」の基礎的研究会」（大阪市立大学 学仁木宏准教授が代表）が主催して、「平泉寺シンポジウム2008」が教育会館で開催され、約200人が聴講しました。



冒頭のあいさつで仁木准教授は、「平泉寺は、史跡がナンバリーまたはナンバリー2の規模であり、しかも残り方がよく、全国的にも山寺のトップランナーである。」と高く評価していました。



最初の講演に立った国立歴史民俗博物館の小野正敏副館長は、「平泉寺は一乗谷と並ぶ中世都市で、今後商業空間の解明が望まれる。」と述べました。

次の講演に立った文化庁記念物課の坂井秀弥主任文化財調査官は、「平泉寺は、現在も集落が史跡の中にあり、住民が史跡を守っていることが素晴らしい。」と評価していました。

安全運転を啓発

9月24日、ロードパーキング恐竜街道（荒土町布市）において、勝山市補導委員会が交通安全茶屋を開き、ドライバーに交通安全を訴えました。

同委員会の理事19人と、勝山南部中学校バドミントン部などの生徒37人が参加し、「安全運転をお願いします。」などと声を掛け、チラシやマスコット、前田利蔵さん（本町4）が勝山署に寄付した交通安全ミニ拍子木などを配布しました。



交通安全を訴える勝山南部中の皆さん

マナーの向上を願っていました。これからの季節、特に夕暮れ時から夜間にかけて、歩行者や対向車が見えにくくなり、事故が増える傾向にあります。ドライバーの皆さんは、早めのライトに心がけましょう。

気軽に楽しめるスポーツを！

せいぎコミュニティスポーツクラブ

勝山市での総合型地域スポーツクラブを目指して活動を始めた「せいぎコミュニティスポーツクラブ」の皆さん。現在のメンバーは16人ですが、気軽に楽しめるスポーツ仲間を増やそうと、来年3月からの本格的な設立、活動に向けてその準備を進めています。

くことが大事だと思っています。」とクラブについて語っています。これまでに「大師山自然散策と草木染め体験教室」と「わくわくスポーツと草木染め」の事業を試行的に実施。開催後には必ず情報交換を行うことで改善を図ってきました。

会長の橋谷正昭さんは、「スポーツをしたい人をサポートすることが私たちの務め。一人でも仲間を増やしてい

くこと、生や写真撮影なども計画しており、スポーツだけでなく自然や歴史、文化なども網羅した内容となっています。また、このときの写生や写真、落葉などで染めた草木染めの作品展も今後予定しているそうです。

「今はまだ実績を積み上げる段階ですが、スポーツをしていない人やスポーツのできない人も掘り起こして輪を広げ、元気な人が多くなることで活力ある勝山にしたい。」と、橋谷会長は抱負を語っておられました。



輪を広げたいと意気込む皆さん

出会い ふれあい 青春ing



少し照れながら話す松田さん

将棋はとても楽しい！

松田直樹さん(14) 平泉寺町平泉寺

8月23日に福井市内で行われた「第33期県小中学生王将位戦県大会中学生の部2年」で、勝山南部中学校2年の松田直樹さんが見事優勝しました。

今回の優勝は、リーグ戦績同率同士の決戦の末の勝利で「本当にうれしい。」と素直に喜んでいました。小学生のときに将棋を覚えたという松田さんは、「将棋はとても楽しい。」「辛くない。」と話すだけあって、平日にもかかわらず、夜7時から10時までの練習に福井まで通うこともあるとのこと。

練習には、松田さんのように福井市外からも来ており、練習相手となる何人かの仲間ができたとのこと。互いに腕を競い合い、松田さんも着実に力を付けてきました。「小学生のときに、遊びで将棋に負けたことが悔しい。」「将棋で勝つことが何よりうれしい。」と勝負についても語っています。

そして、今後の抱負としては「好きな将棋はずっと続けたい。」「全国大会にぜひ出場したい。」とのことでした。

更なる飛躍が期待されます。